

ツOPP 解説

ツOPPというのは「編んだ髪」という意味です。日本ではツOPPというと千葉にあるパン屋さんの名前か、編みパンのことを指しますね。いろんな編み方でいろんな表情のパンができます。今回レッスンではトライしやすい数種類をお伝えします。

○材料

作りたいものに合わせて生地量は調整してください。

大きい編みパンは180～200g

1本編みの小さなパンは1つ40gくらいの生地がちょうど良いです。

粉100gで生地が約180gできます。

粉はリスドオルを使います。強力粉を使うより、準強力くらいの方が長く伸ばしやすいのと、焼成後に穏やかに網目がきれいに出てくれます。

砂糖はきび砂糖、塩は伯方の塩焼きじおを使っています。

イーストは金でも赤でもどちらでも良いです。金の方がふっくらしやすいと思います。

老化が早いパンなので、卵黄のみを使って少しでも老化を遅くするようにしています。

牛乳のみ使うことによって、より棒状にしやすい（生地が締まるので）ので網目がくっきりしやすいです。

バターは四葉の無塩バターを使用しています。

三つ編みパンにはレーズンとオレンジピールを混ぜ込みました。

生地180gに対してレーズン40g、オレンジピール（刻んだもの）20g

レーズンは湯に浸けて戻し、ペーパーで水分をとって使用します。

塗り卵には全卵を溶いて使います。

○作り方

ボウルに粉、砂糖、塩を加え、ざっと混ぜ、イーストを加え、卵黄、牛乳を加え、カードで混ぜます。硬めの生地なので、粉っぽい感じが残っていてもボウルから出し、切って重ねてを繰り返して材料を混ぜます。均一な色味になったら台に擦り付けるようにしてこねます。硬めの生地は早くまとまった感じになりやすいですが、グルテンを繋げるためにしっかりこねます。8割ほど生地ができたらバターを加えます。バターが生地に馴染んだら台に擦り付けるようにしっかりこねます。生地ができたら180gをとり、残りの生地はまとめてボウルに戻します。

180gの生地にはレーズンとオレンジピールを混ぜ込みます。混ぜたらこちらも別のボウルに入れ、どちらの生地も30度のところで約80分発酵を取ります。

フィンガーチェックをしてOKなら生地を分割します。

4本編み（長めの2本を使って4本編みします）・・・90gを2つ

5本編み・・・40gを5つ

3本編み・・・プレーンの場合60gを3つ

・・・具材入りの場合は80gを3つ

1本編み・・・これは上記の作りたいものを取り分けてから、残りの生地を重さを計って、大体1つ40～50gに分割すればいいと思いますが、多少大きくなっていいと思います。

分割したら横長に丸め、10分くらいベンチタイムを取ります。あまり長く取りすぎると緩みすぎて成形しづらいので、たくさん成形する時は、ベンチタイムで乾燥しないようにして冷蔵庫に入れておきます。

成形していきます。

編み方はそれぞれ図解を見てトライしていただきたいですが、今回、編み方より大事なのが生地を棒状に伸ばすことです。プリンとしたハリのある棒状に伸ばしていきたいので、そこを気をつけてやっていきます。

伸ばす時に気をつけていることは

- ・手粉を多くしすぎない 粉が多いと滑って張らせることができません。
- ・手のひらの下あたりと真ん中の3本の指の第一関節あたりは台につけたまま台をするように動かす。
- ・両サイドに引っ張りながら生地を転がすのではなく、部分部分で張らせながら細くする。

今回の生地は硬いので、比較的張る感じがわかりやすいです。これが柔らかくなってくるとなかなか難しくなるので、今回この生地で練習してみてください。

成形ができたらオープンシートを敷いた天板に並べ、35度のところで最終発酵を45～50分とります。

発酵がよくなったら卵を塗って焼成します。

○焼成

石窯オープン&ガスオープン

180度に予熱

180度で10分 →170度で7～8分

（小さいパンは10分を出してください）

オーヤマくん

小さいものだと4～5個 大きいものだと1個しか入りません。

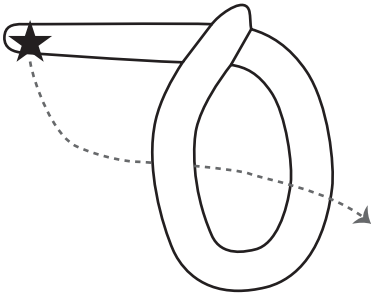
粉100g分で1回の焼成、という感じです。

250度上下ファンで予熱5分

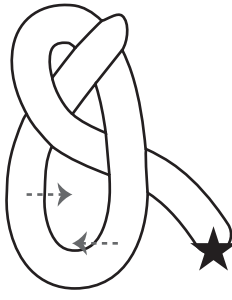
200度上下ファンで11～18分（焼くもののサイズによって）

【1本編み A】

①輪を作る



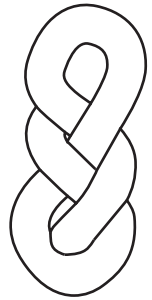
②★輪を作る



③下の部分をねじる

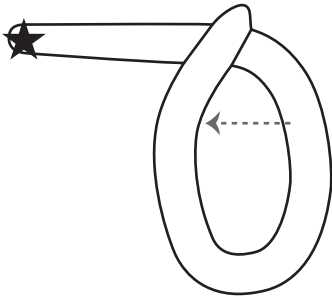


④★を下の輪の中に入れる

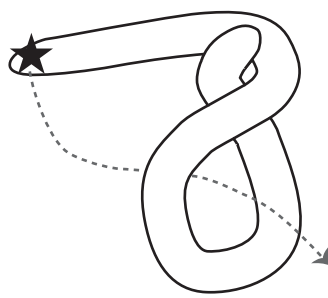


【1本編み B】

①輪を作る

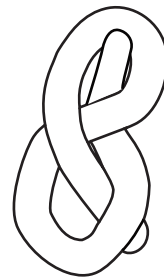


②下の部分を1回ねじる



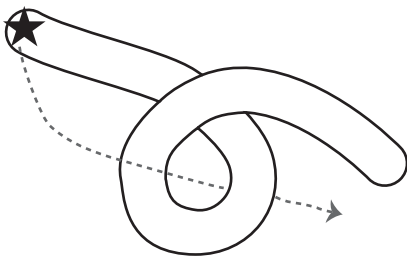
③★を輪に通す。

★があまり飛び出ないように

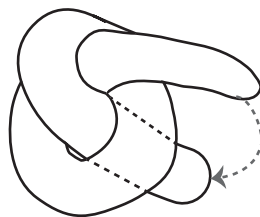


【1本編み C】

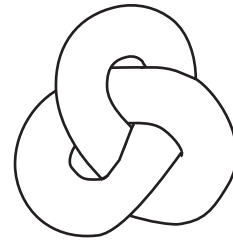
①クロスさせ輪を作る



②★を輪に通す

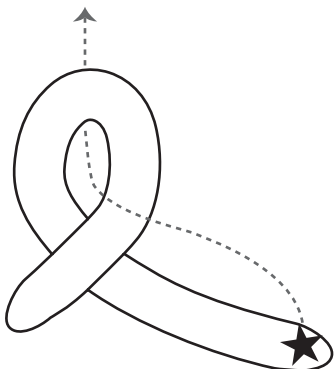


③生地のお両サイドをくっつけ
形を整える

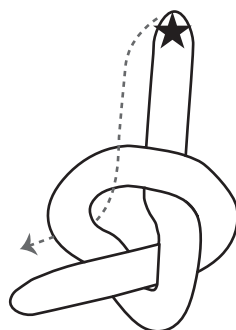


【1本編み D】

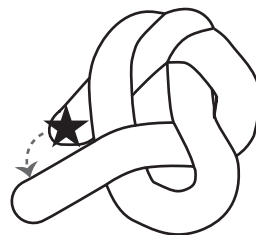
①クロスさせ輪を作る



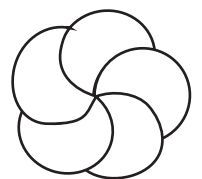
②★を輪に通す



③もう一度★を輪に通す



④両端をくっつける



【3つ編み】

① ③を①の右横に

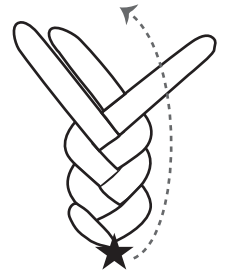
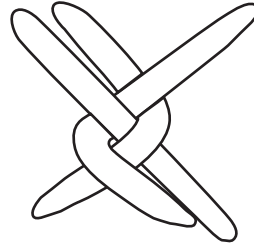
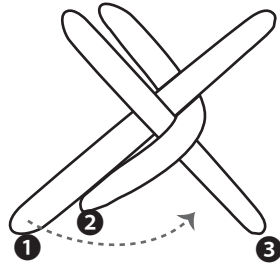
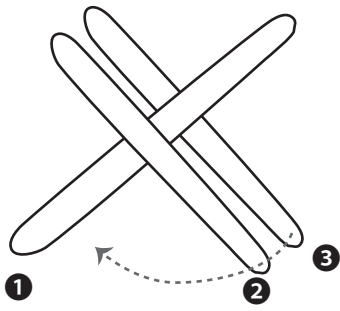
② ①を③の左横に

③ ③を①の右横に

④ 下の部分を編み切ったら

→ ①を③の左横にを繰り返す

★を上にし同じように編む



【4本編み】

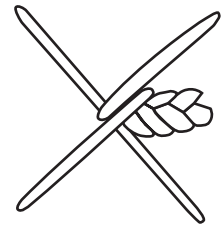
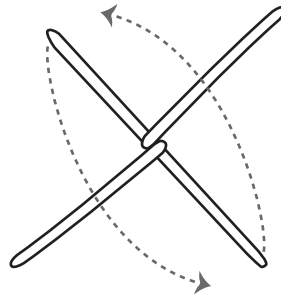
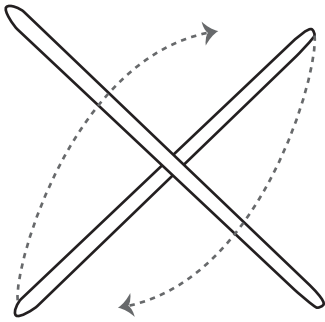
① 右手で右上の生地、左手で左下の生地を持ち、クロスさせる

② 右手で右下の生地、左手で左上の生地を持ち、クロスさせる

③ ①②を繰り返し編む

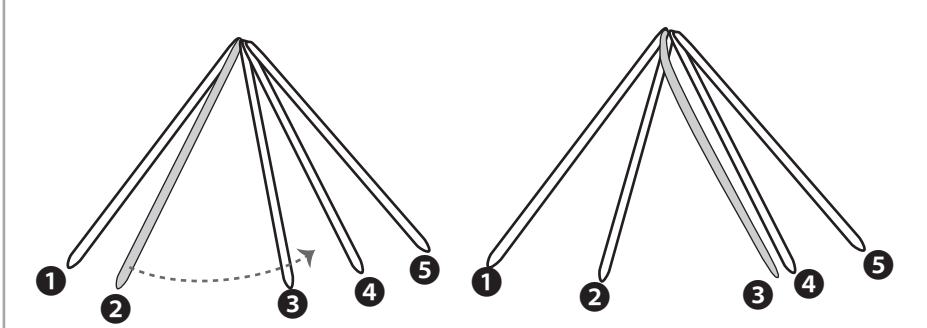
<ポイント>

編んだ後必ず、4本の生地がもとあったようなXの形にしておくこと

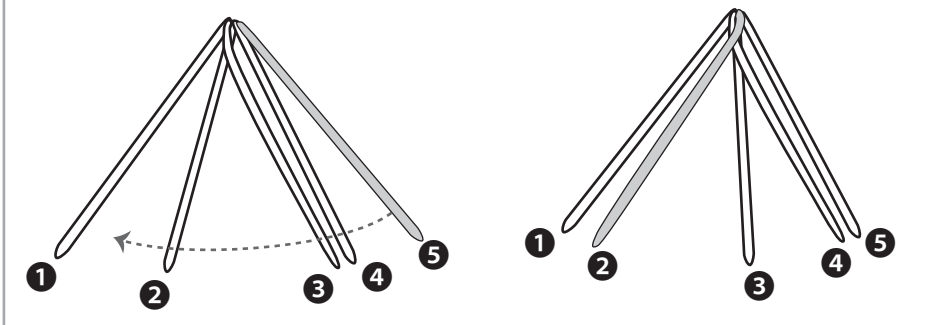


【5本編み】

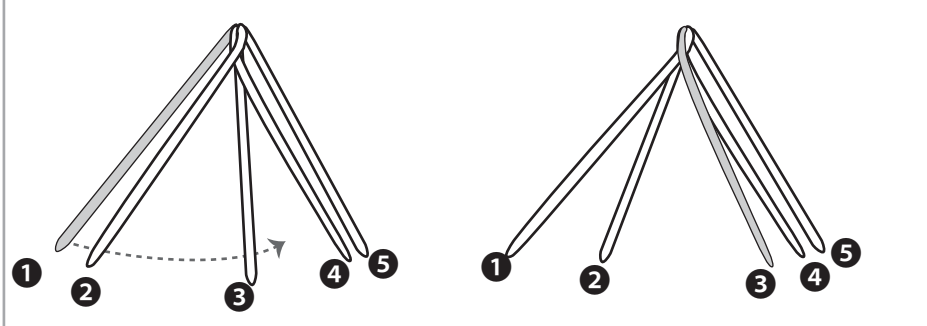
① ②を③の位置に（左手で②を持ち左上でクロス）



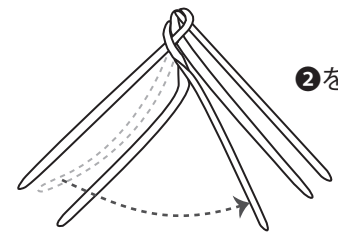
② ⑤を②の位置に



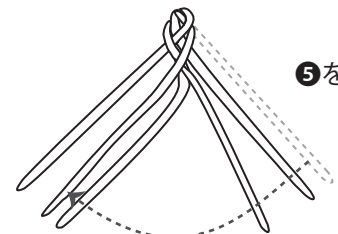
③ ①を③の位置に。これで最初①に戻り、左2本、右3本の並びに。



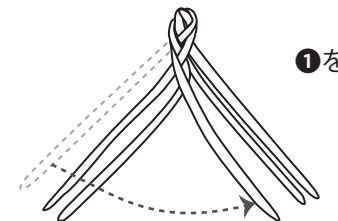
④ ①から③が1セットでこれを繰り返す



②を③の位置に



⑤を②の位置に



①を③の位置に

以降 これを繰り返します